

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		まちかど図書館管理運営				所管	教育委員会 中央図書館					
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度						
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 平成17年度 [終了予定] - 年度			
		[小 柱]										
		[施 策]										
	根拠法令等	その他	[法令等名]	要綱等なし								
	事業対象	本区の図書館のサービスエリアから比較的外れている地域の子どもや近隣住民										
	事業目的	図書館のサービスエリアを埋めることで、区民の身近に図書館がある環境を整備し、図書サービスの充実を図る										
	事業内容	①くらまえオレンジ図書館運営 ②東浅草なかよし図書館運営 ③すこやかとしよしつ運営 区民に身近な図書館として、図書の収集・貸出・返却、啓発活動等を行う。										
委託の有無	一部委託	委託内容	床・室内消毒委託									
補助金の有無	なし											
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度					
	活動指標	蔵書数	冊	15,000	14,560	13,803	13,507					
		開館日数	日	740	600	741	736					
	成果指標	入館者数	人	30,000	19,418	25,676	29,177					
		貸出件数	件	55,000	38,661	47,054	53,660					
	決算額	(単位：千円)				1,360	3,623	3,491				
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト（人件費など）				7,201	6,664	5,112				
		物にかかるコスト（物件費・維持補修費）				1,360	3,623	3,492				
		その他のコスト（扶助費・補助費など）				0	0	0				
		総経費				8,561	10,287	8,604				
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）				0	0	0					
	その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）				0	0	0					
	一般財源（区負担額）				8,561	10,287	8,604					
前年度から改善した事項	各館の特色を活かしつつ、利用状況を考慮し、蔵書を整理・充実させた。											
評価の視点	評価	評価の理由										
	必要性	3	住民の読書環境を整備するために、身近に図書館があることは重要である。入館者数・貸出件数ともに増加傾向にあり、住民生活へ根付いてきていることがわかる。									
	効率性	3	学校等と連携を取りながら、「台東区子ども読書活動推進計画」に沿って、事業を進めている。また地域に身近な図書館として地域住民のニーズを反映する選書を行うことで、限られたスペースの中でも効率的に図書サービスを提供している。									
	手段の適切性	3	小規模な図書館ではあるが、区内各図書館の資料を回送できるため、実際の規模以上の資料を提供することができ、地域の読書活動の拠点として十分に機能している。									
	目的達成度	4	くらまえオレンジ図書館移転後の定着、各館蔵書構成の充実により、目標値を上回る貸出件数を達成できた。									
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること）					評価結果	今後の方向性						
入館者数・貸出件数ともに増加傾向にあり、住民生活へ根付いてきている。地域住民への読書啓発を推進するための拠点として、現在の事業規模を維持する必要がある。						維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了					